

出張医学教育FD(小諸高原病院)

【日 時】 平成27年5月20日(水) 17:00~17:30

【場 所】 小諸高原病院

【参加人数】 12名

【内 容】

○信州大学の新しい臨床実習

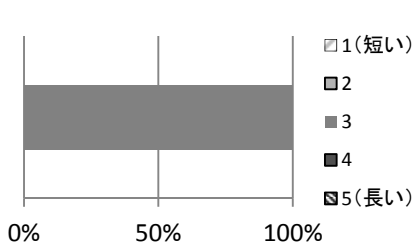
- ・150通りの選択肢からなる参加型臨床実習について
- ・学生が行うことのできる医行為について
- ・臨床実習の指導医

○学生の評価について

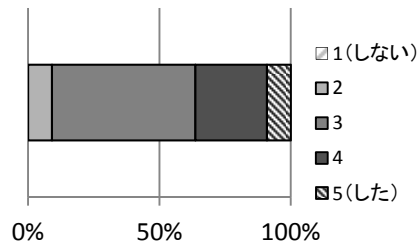
- ・ポートフォリオについて



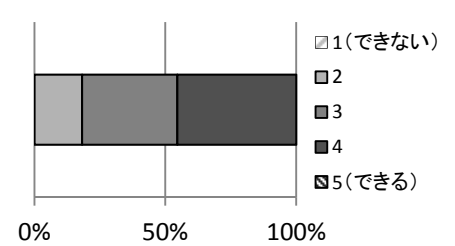
FDの開催時間はいかがでしたか。



FDはニーズにマッチしましたか。



学生の評価ができるようになりますか。



参加者の意見

FDで分かったこと	あまり理解できなかったこと	ご意見
新しい実習制度について。	150通りの内容	一度学生を指導する機会に恵まれれば、大きく理解できると思います。
評価法が厳しくなったこと。	ポートフォリオの実例を見てみたかった。	学生のレベルを上げるのは大変良いことである。
モチベーションの低い学生が実習に来る可能性がある。	学生が実際当院に来ることが決まった時点でこの研修があると聞く方にも気合が入ると思う。	
医学教育の体制がより具体的なものになることがわかった。	実際に学生が来るかどうか。	
合理化の方向性はOKです。	ポートフォリオ。	
新しい制度の必要性。	封印した封筒に厳しい意見を書いた場合、その学生にはどこで結果を伝えるのか。またその結果となったか、成長したか、などはフィードバックされるのか。	